

# ねりまの文化財

## 平成19年度 新規指定・登録文化財の紹介

平成20年1月28日、練馬区文化財保護条例に基づき、新たに「内田家の屋敷林「旧内田家住宅」を指定し、「愛染院文書」など7件を登録文化財としました。指定、登録文化財は学識経験者で構成される練馬区文化財保護審議会の意見に基づき、所有者の同意を得て教育委員会が決定しています。

これで区の登録文化財は有形文化財94件、無形文化財2件、有形民俗文化財36件、無形民俗文化財25件、史跡14件、名勝1件、天然記念物9件の合計181件になりました。このうちとくに重要なもの40件が指定文化財です。

生活環境の変化にともなう伝統的な風俗・慣習の衰退が進むなか、文化遺産を守り伝えていくことは、地域文化の創造のために欠かせないことです。練馬区ではこれからも文化財の保護・活用に努めてまいります。

内田家の屋敷林 (一箇所)  
指定天然記念物

- 所有者 個人
- 所在地 早宮3丁目

ケヤキ、シラカシ、ムクノキ、エノキなど、高さ2m以上の樹木が300株あまり生育しています。かつての農家に見られた防風、日除けのための屋敷林と、農用林としての雑木林の形態が保たれています。



旧内田家住宅 (一棟)  
指定有形文化財

- 所有者 個人
- 所在地 中村3丁目

明治20年代初めに建てられた、かやぶき屋根の住宅です。座敷などを田の字形に配置し、北西に一部屋を追加した角屋(つのや)形式の典型的な住宅です。現在は解体され、部材などが保管されています。



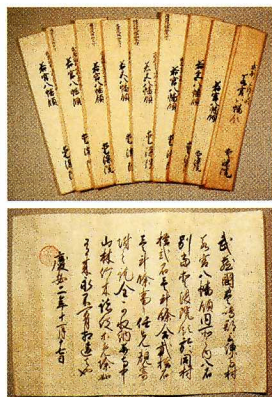
解体前の様子

練馬区教育委員会  
生涯学習課  
(文化財係)  
Tel 3993-1111  
〒176-8501  
練馬区豊玉北6-12-1

あいぜんいん  
愛染院文書 (一括)  
登録有形文化財

- 所有者 宗教法人 愛染院
- 所在地 春日町4-17

愛染院に伝わる67点の文書群で、徳川將軍家が愛染院に与えた朱印状やその関係文書などが残っています。朱印状は、愛染院の寺領と同寺が管理した若宮八幡(現八幡神社、高松1-16)の社領を安堵したもので、慶安2年(一六四九)の徳川家光朱印状などがあります。



文化財をご覧になるときは、所有者や周囲の方々の迷惑とならないようご配慮ください。また公開されていないものもありますので、ご注意ください。

練馬区指定文化財一覧

Table with columns: No., Name, Registration Year. Lists items like '小島家文書', '南蔵院鐘樓門', '北条氏康印判状'.

練馬区登録文化財一覧 (有形文化財)

Table with columns: No., Name, Location/Owner. Lists items like '長命寺の梵鐘', '三宝寺の梵鐘', '尾張殿鷹場碑'.

Table with columns: No., Name, Location/Owner. Lists items like '尾崎遺跡出土品', '増島家薬医門', '荳家文書'.

平成7年度	6	5	平成4年度	3	2	平成元年度	昭和63年度	昭和62年度	昭和61年度	平成19年度										平成18年度		平成17年度									
18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	96	95	94	93	92	91	90	89	88	87	86	85	84	
力持ち惣兵衛の馬頭観音 大泉学園町2-27地先 個人	本寿院のみくじ道具 早宮2-26本寿院	丸彫青面金剛庚申塔 伊保ヶ谷戸庚申講	金乗院の一石六地藏 錦2-4金乗院	僧形馬頭観音 早宮2-26本寿院	高松の庚申塔 高松2-3 (管理者) 練馬区	氷川神社の力石 豊玉南2-15氷川神社	文応元年の弥陀板碑 石神井台1-16道場寺	沢庵漬製造用具 郷土資料室	氷川神社富士塚 北町8-22氷川神社	下練馬の富士塚 北町2-41浅間神社	狐の大根取り入れ図絵馬 西大泉3-13諏訪神社	関のかんかん地藏 関町東1-18 (管理者) 三宝寺	大八車 郷土資料室	弥陀三尊来迎画像板碑 石神井台1-15三宝寺	北町聖観音座像 北町2-38北町観音堂 (管理者) 北町二丁目町会	長享二年の申待板碑 郷土資料室	中里の富士塚 大泉1-44富士浅間神社 (所有者) 中里富士講	江古田の富士塚 小竹町1-59浅間神社	愛染院文書 春日町4-17愛染院	大泉井頭遺跡出土の有孔罌付土器 郷土資料室	下練馬の三十三所観音菩薩像 氷川台3-24光伝寺	光伝寺の地藏菩薩立像および閻魔十王像 氷川台3-24光伝寺	八幡神社の水盤 中村南3-2八幡神社	十一面観音懸仏 氷川台3-24光伝寺	内田家住宅 中村3丁目 個人	関東大震災犠牲者慰霊碑 北町5丁目 個人	田中家の種子屋資料 北町5丁目 個人	中村南遺跡第2地点5号住居址出土土器 郷土資料室	東早淵遺跡出土の局部磨製石斧 郷土資料室	千川上水調査アルバム 豊玉上1-26 武蔵学園記念室	内国勸業博覧会褒状 郷土資料室

平成4年度	平成3年度	2	平成元年度	63	平成18年度										16	13	平成12年度	平成11年度	10	9	8									
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20
ちがや馬飾り	ちがや馬飾り	ちがや馬飾り	神輿渡御の御供道中歌	鶴の舞	関町囃子	谷原の餅掲ぎ唄	*6ちがや馬飾り	*6ちがや馬飾り	中村囃子	石神井囃子	八丁堀三吉囃子	関のぼろ市	探湯の儀	御嶽講奉納の水盤	八幡神社の石造大山不動明王像	高松の板碑型庚申塔	林稲荷神社の庚申塔	大氷川の力石	三十三夜待供養塔	江古田の富士講関係資料	神輿渡御行列図絵馬	谷原延命地藏	丸彫聖観音立像廻国供養塔	齋藤水車用具	醤油醸造業用具	井戸替え用具	棒屋資料	織部燈籠	石幢六面六地藏	
北町1-24山口勝男	東大泉5-40加藤義雄	北町1-22内田和助	氷川神社宮宿鶴の舞保存会	氷川台4-47氷川神社	氷川台4-47氷川神社	高野台3-37増島兼吉	高野台3-37増島兼吉	高野台3-37増島兼吉	中村囃子連(中村地域)	石神井囃子連(石神井町地域)	八丁堀三吉囃子保存会(旭町地域)	関町北4-16本立寺門前	中村3-8御嶽神社 (保持者) 神田定男	富士見台3-42稲荷神社	高松1-16八幡神社	高松1丁目 個人	豊玉北1-7林稲荷神社	氷川台4-47氷川神社	下石神井6-1天祖神社	小竹町1-59浅間神社	氷川台4-47氷川神社	谷原1-17地先	旭町2-9稲荷神社	南田中1丁目 個人	郷土資料室	郷土資料室	郷土資料室	石神井町5-19禅定院	石神井町5-19禅定院	

17	16	10	6	平成3年度	平成元年度	63	平成14年度										8	18	16	13	平成14年度	8	7	元	昭和63年度				平成16年度				平成15年度	平成14年度		5
9	8	7	6	5	4	3	2	1	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15		
土支田八幡宮の社叢	開進第一小学校のクスノキ	光伝寺のコウヤマキ	練馬東小学校のフジ	内田家の屋敷林	八の釜の湧き水	井頭のヤナギ	カタクリ群落	練馬白山神社の大ケヤキ	1 牧野記念庭園	観蔵院の筆子碑	河野鎮平筆子碑	千川家の墓	千川用水跡	旧大泉村役場跡	千川上水跡	栗原遺跡の竪穴住居跡	池淵遺跡	尾崎遺跡	池永道雲墓	小野蘭山墓	東高野山奥之院	東高野山奥之院	上石神井囃子	北町囃子	白山神社囃子	富士見台囃子	富土見台囃子	春日町囃子	貫井囃子	南田中囃子	石神井台囃子	田柄囃子	中里囃子			
土支田4-28土支田八幡宮	早宮2-1開進第一小学校	氷川台3-24光伝寺	春日町1-30練馬区教育委員会	早宮3丁目 個人	東大泉2-27八の釜憩いの森 (所有者) 個人	東大泉7-34大泉井頭公園	大泉町1-6清水山憩いの森 (所有者) 個人	練馬4-2白山神社	東大泉6-34練馬区	南田中4-15観蔵院	春日町5-35練馬区	北町2-18阿弥陀堂・個人	春日町3-2寿福寺	石神井台8-21けやき憩いの森内 (所有者) 個人	関町南2-54丁目他 東京都	大泉学園町2-2大泉中島公園 練馬区	氷川台1-7	石神井町5-13練馬区	春日町5-12練馬区	練馬4-27受用院・個人	練馬4-27受用院	高野台3-10長命寺	北町1丁目内田安太郎・平成7年7月31日死亡により登録解除	北町囃子	北町囃子	白山神社囃子連(練馬地域)	谷原囃子保存会(谷原・高野台地域)	富土見台囃子保存会(富士見台地域)	春日町囃子連(春日町地域)	貫井囃子保存会(貫井・高松地域)	南田中囃子保存会(南田中地域)	石神井台囃子連(石神井台地域)	田柄囃子保存会(田柄地域)	中里囃子連(大泉町地域)		

光伝寺の地藏菩薩立像

および閻魔王像  
(十六軀・二基)

登録有形文化財

- 所有者 宗教法人 光伝寺
- 所在地 氷川台3-24

地域の人们たちによって造立された木造の仏像群です。地藏菩薩立像1軀は、正徳5年(一七二五)に46名が施主となり造立されました。

閻魔王像は、十王・俱生神(ぐしようにしん)(阿形・吽形)・奪衣婆(だつえば・鬼卒(きそつ)(阿形・吽形)の15軀と檀拏幢(だんだとう)・天秤の2基から構成されています。十王と俱生神は正徳4年(一七一四)に造立され、その他も同時期に造立されたものと推測されます。



閻魔王



奪衣婆



地藏菩薩立像

下練馬の三十三所

観音菩薩像(三十三軀)

登録有形文化財

- 所有者 宗教法人 光伝寺
- 所在地 氷川台3-24

三十三所観音を一堂に集めて造立された33軀の仏像群です。木造で、1軀は高さ26.6cm、32軀は高さ9.2cm〜13.0cmです。技法や作風から江戸時代の造立と推測されます。かつては下練馬村観音山といわれた地域(羽沢3丁目付近)にあったと伝えられます。



十一面観音懸仏(一軀)

登録有形文化財

- 所有者 宗教法人 光伝寺
- 所在地 氷川台3-24

銅造で、台座まで一材で造られています。高さは11.8cmで、前面だけをあらわし、背面は造られていません。やや細身で均整がとれた姿、張りを強調した頬骨や少し角ばった顎を持つ顔、厚みのある脚に鎌倉時代の懸仏の特色を見ることが出来ます。



八幡神社の水盤(一基)

登録有形文化財

- 所有者 宗教法人 八幡神社
- 所在地 中村南3-2

正面に卍(まんじ)紋が浮き彫りされている石造の水盤です。高さ68cm、幅109cm、奥行き45.5cmで、文政13年(一

八三〇)に願主11名により造立されました。正面の卍紋は、江戸時代に八幡神社の西側にあつた西光寺との神仏習合の名残と伝えられます。



大泉井頭遺跡出土の

有孔罎付土器(一点)

登録有形文化財

- 所有者 練馬区
- 所在地 石神井図書館地階 郷土資料室

平成17年に発掘調査した大泉井頭遺跡(東大泉7丁目)から出土した縄文時代後期(約四〇〇〇年前)の土器です。完形で、口径14cm、器高9cmの壺形の土器です。胴部に径5mmの孔が巡り、円形と丁字のモチーフが付されています。区内で出土した珍しい有孔罎付土器です。

